

教育活動に関するアンケート 集計結果

在籍者数	回答者数	
79	64	81%

1 以下の設問はお子さんと話し合って回答

■ A: そう思う ■ B: ややそう思う ■ C: あまり思わない ■ D: 思わない ■ E: わからない

設問	
1	<p>学校へ行くのを楽しみにしている</p> <p>A 42% (27人) B 41% (26人) C 9% D 8%</p>
2	<p>授業が楽しい、又は分かりやすいと言っている</p> <p>A 48% (31人) B 41% (26人) C... 6% D 6%</p>
3	<p>授業でタブレット端末のアプリ (Teams など) を使用できている。</p> <p>A 64% (41人) B 23% (15人) C 11% E 2%</p>
4	<p>部活動に充実して取り組んでいる</p> <p>A 66% (42人) B 23% (15人) C 6% D 2% E 3%</p>
5	<p>学校生活を通して成長していると感じている</p> <p>A 63% (40人) B 33% (21人) C 2% D 2% E 2%</p>
6	<p>「就職」という目標に向かって頑張っている</p> <p>A 72% (46人) B 23% (15人) D 2% E 3%</p>

2 以下の設問は保護者の方が回答

■ A: そう思う ■ B: ややそう思う ■ C: あまり思わない ■ D: 思わない ■ E: わからない

1	<p>桃花校舎は、生徒を理解しようと努めている</p> <p>A 55% (35人) B 39% (25人) C 5% E 2%</p>
2	<p>桃花校舎は、進路 (就労) に向けて適切な指導ができています</p> <p>A 63% (40人) B 36% (23人) E 2%</p>
3	<p>桃花校舎は、保護者の相談に対して適切に対応している</p> <p>A 63% (40人) B 34% (22人) C 3%</p>
4	<p>桃花校舎は、指導計画、懇談会、説明会、配布物などを通して保護者と学習や進路に関する情報を共有している</p> <p>A 70% (44人) B 25% (16人) C 5%</p>
5	<p>学校生活を通して成長していると感じている。桃花校舎は、避難訓練や感染防止などの安全教育の積極的に取り組んでいる</p> <p>A 55% (35人) B 33% (21人) C 3% D 2% E 8%</p>

◎御意見や御感想、C・Dをつけた理由について

1	就職に対して、指導やフォローを尽くして頂き無事、内定を得る事が出来ました。本当にありがとうございました。
2	理解のある素晴らしい環境で就職に向けて自分の課題と向き合い、少しずつ成長しているのを感じます。
3	子供に対して親身になって、相談を受けてくれていると思います。
4	安全教育に関しては保護者まで伝わっていないのでEとしました。先生方の情報共有のしっかりしているところに安心感を覚えます。我が子の特性に合わせた対応をしていただき、家族一同本当にありがたく思っています。何かありましたらその都度、ご相談させていただけると幸いです。我が子がいい顔をして登校している姿をみると本当に嬉しく思います。
5	朝部がある時は家を出る時間が早いので少し気が重いようです。
6	制服の移行期間をなくしては、どうですか？ 中学校もそうでしたが、自分で気温に合わせて自由に着てました。校則が、出来た時と今とでは気温がぜんぜん違うし、毎時間、許可を取らなくては脱ぎ着出来ないところが面倒になり、我慢して着ていて、体調不良になるのでは困ります。（言えない本人が、悪いかもしれませんが。） 日傘の使用も許可制。病的理由がなければ使えないですね？今は、小学校でも日傘をさしましょうと教えられているぐらいです。早めに見直して頂きたいです。
7	生徒に関する対応は、やはり先生たちそれぞれ違うと思いました。理解しようとした上で適切な指導をしてくださる方もいれば、そうではない人もいるようなので、当たり外れがあると感じています。教師の影響力は大きいので、先生方にもある程度のレベルとスキルを求めます。ただ、多種多様な人とのコミュニケーションは社会生活のための練習だとも思うので、難しいです。とはいえ学校である以上、どうか、適切な対応をして頂けることを願います。
8	障害者に対する配慮に欠けている教諭がいる。二次障害がでている生徒の見過ごし、依怙臆員がある。
9	部活や人間関係でのアプローチの方法を、提案型ではなく持論を押し付けて指導される先生がいらっしやるのはつらいです。

◎全体の評価と次年度に向けて

○継続していきたいこと

全体の回答率は昨年度よりやや低下したが、「あてはまる」「ややあてはまる」を合わせた回答数が全項目で80%以上となった。特に、設問5「学校生活を通して成長している」、設問6「就職という目標に向かって頑張っている」（共に生徒による回答）では、「あてはまる」への回答が60%を超えており、多くの生徒が職業自立に向けて努力していることが伺えた。これは設問2「桃花校舎は進路（就労）に向けて適切な指導ができています」（保護者による回答）の割合ともほぼ一致している。

また、設問3「授業でタブレット端末アプリを使用している」、設問4「部活動に充実して取り組んでいる」（共に生徒による回答）に関しても「あてはまる」「ややあてはまる」の回答が約90%となっており、教育活動の成果として読み取ることができる。

保護者の方からは「進路に向けた指導」「相談への対応」「学習や進路に関する情報共有」に対して高い評価をいただいております。教育活動への一定の支持を得ることができたと感じている。

これらの結果や記述内容の肯定的な意見は本校の良さであると再認識し、次年度も引き続き生徒の成長につなげられるようにしていきたい。

●改善を要すること

設問1「学校へ行くのを楽しみにしている」（生徒による回答）では、「あてはまる」の割合が他の項目と比べてやや低調であった。これは、生徒が日々の学校生活（働く力を身に付けるための日課や授業内容）に負担や不安を感じやすくなっているのではないかと推察する。

また、設問2「授業が楽しい、または分かりやすい」（生徒による回答）についても「あてはまる」の割合が50%弱となっていることから、引き続き学びの楽しさや達成感を感じられる授業を実践するとともに、生徒が相談しやすい環境を整えることが大切と考える。

記述内容の課題点は真摯に受け止め、全職員で共有して改善に努める。生徒理解や人権に関しては、各種研修を取り入れて職員の資質向上を図ることで、指導支援の充実につなげられるようにしていく。生徒心得（校則）については、現在、内容の見直しを検討しており、今後は次年度中の運用を目指して準備を進める予定である。また、安全教育を含め校内の取組はホームページ等を活用して広く情報発信し、次年度も安全、安心な学校づくりを推進する。